

第 5 1 号

2010年2月26日

北 海 校 友 会

(事務局 北海高等学校 内)

〒062 8601

札幌市豊平区旭町4丁目1-41

TEL011 841 1161(代)

FAX011 824 5519

編集責任者 長谷川 純 一

# 北 海 校 友 だ よ り

## 〈ご挨拶〉

# 『質実剛健』『百折不撓』を 心として生き続ける

北海校校友会会長代行(中学44期) 遠藤 安 知



副会長  
議で校友  
会の会則  
に準じ審  
議いたし  
た結果で  
すが、私  
・遠藤安  
知(中44  
期)が新

々もえよ北海健児”を掲げ、  
準備を整えていただいていま  
す。此のテーマの背景には応  
援歌の一詩。壮行歌にみる、北  
海魂”と共に、これから一層  
育まねばならない校友会の志  
向が埋れていますので皆さん  
の参加意欲を改めて期待しま  
す。

何時も”吾等は北海校”、吾  
等の北海校”と母校を偲んで  
語る。この心を育む校友会の  
第8代会長福屋脩三(高7  
期)氏は笑顔と意欲をもつて  
就任2年目を迎え、副会長や  
支部長、そして幹事と校友会  
の更なる発展を目指して懸命

会長就任までの間、役割を果  
すことになりました。創設1  
25年の歴史と伝統の基、私  
学の雄”を誇る母校。校訓に  
みる『質実剛健』『百折不撓』  
を心として生き続けることに  
懸ける一語を添えて挨拶とし  
ます。

皆さん今年は、時代と社会  
の揺流に竿さし、母校の男女  
共学が推進され、その実践十  
一年を迎え、今春巣立つ62期  
生の校友会入会に期待をよせ  
ます。

既に卒業した女子生の、支  
部活動に参加している姿を見  
ると嬉しい限りであります。

でありましたが、病にたおれ  
体調回復ならず、昨平成21年  
9月1日逝去、帰らぬ人とな  
りました。悲しさと寂しさを  
覚えた次第です。

さて本年度の校友会総会は  
高卒30期の皆さんが実行委員  
長・川越章央氏を中心にして  
推進準備をすすめ、盛大なる  
テーマ”『今こそ絆を』：烈

先般32年間に亘って、ヤク  
ルトスワローズ一筋で活躍し  
た若松勉(高18期)氏が野球

界への実績・功績で2009  
年度『野球殿堂入り』の誉れ  
を讃えての祝賀会を札幌では  
昨年7月に同窓校友会主催で  
東京では昨年12月3日に球界  
・政財界主催で催され、北海  
校友会東京関東支部や野球部  
OBの方々の協力を得て12  
00名にのぼる祝福参加を北  
明邦雄校長先生と共に臨席し、  
慶びを味わったところです。  
北海校生徒や校友会員が競  
技や試合に賭け、全国大会等  
に出る時、遠隔の地であつて  
も、校友会支部活動の一つと  
して応援に駆けつけていただ  
き一入の感動を覚えます。

日頃、校歌斉唱の折には詩  
文の二章程ですが五章(終  
章)に見る文句と終文”無窮  
の道を追う”は創建百年余を  
経る吾が北海校魂を育てる、  
共育・協育・響育となる力の  
背景となつているのが校歌で  
もあるから、清澄な気持ちで唱  
おう。

校友会が多く今の今日的課題  
を尽きることなく追究するに  
は、抱える問題に執り組む強  
さの他はないと思います。

# 創立125周年の年に

校長 北明 邦雄



1885(明治18)年3月に北海英語学校が誕生して今年で125周年。英語学校の時代には校舎が全焼したり廃校の危機に瀕したこともある。1901(明治34)年に中学校部ができその4年後に北海中学校となったようやく発展の基盤をととのえたかに見え、しかしその後においても、教職員の給料が払えなくて当時の戸津校長が関係方面を走り回ったこともあるというから、私学の経営にあたった先人の苦勞が偲ばれる。戦後新制の高校になって今年は62回目の卒業生を出す。125年のちようにど半分である。

この125年の財産は何と言っても3万6千名を超える有為の卒業生を世に送り出してきたことである。時代によって学校の目指すところも生

徒の氣質も多少は異なるが、一貫して変わらないのは百折不撓の精神である。卒業生はキラ星のごとく、社会の様々な分野で活躍している。私たちは125年の歴史と伝統のなかに次の時代に発展

## 校友会会長の死を悼む

北海校友会 副会長(高校12期)

江指 皓司



福屋会長、いま私たちは無念の思いでいっぱいであります。人の世に別れはつきものとは申せ、お元氣であった福屋先輩が病魔に侵され、あつという間にこの世から引き離されなければならなくなつた先輩のご無念。奥様、そしてご家族の悲しみはいかばかり

する手がかりをつかみたいと考えている。開校記念日の前日(5月15日)に講演会(彫刻美術館芸員井上みどりさんの「本郷新の世界」)を実施し、秋には『北海高校最近25年史』を上梓する予定である。

校友の皆さんの御健勝と母校に対する変わらぬ御支援をお願いしてこの一文を結びたい。

かとお察し申し上げます。思えば3年前の12月、恵庭のご自宅へ数人で押し掛けて「校友会長への就任をお願いした時」、すこぶるお元氣で母校への熱い思いを語り受け、恵庭支部長を20年近く引き受けられ、地区の少年野球のお世話をされている話を聞いたり、何よりも、案内された応接間に掲示されている、20代でアメリカ留学して酪農の基本を勉強され、牧場主としてご苦労された数々の写真を見てびっくり。その中に北海道産業界貢献賞を受賞された時の一枚

もあって、校友会長をお願いするにふさわしいと思つたものでした。ご家族とも相談され内諾のご返事をいただいたのは、数日後でありました。

5月の総会でも正式に承認をいただき、いよいよ福屋丸が船出した翌春、何回目かの役員会のご挨拶の中で病気の事を聞かされ、びっくりしましたが「治療しながら病院からでも役員会には出席するから」と話され、「せつかくお引き受けたのだから、しばらくは僕の考え通りさせてくれ!!」。そんな、会長の熱意にもほどだされて、「役員会はほとんど出席されましたね。しかし結局5月の総会は欠席代理でしので...。そして9月初旬の訃報と相なつた訳です。

平成21年9月4日、悲しみのなかつた夜が行われましたが、酪農関係者、地域の皆様、国会関係者等、お参りの方々も大変な数でありました。私たちはこの世で、会長というすばらしい方に出会う事が出来幸いでした。会長のご遺志をしつかりと受け継ぎ、伝統ある校友会を立派に発展させて参ることをお誓い致します。どうぞ安らかに眠り下さい。心よりご冥福をお祈り致します。

### 新任紹介

英語科

林

雅洋先生



皆様、初めまして。今年度から赴任しました林雅洋と申します。林雅洋は英語で、1年7組の担任と卓球部の副顧問を担当しています。

生徒一人ひとりの目標を実現できるように、教科指導・生活指導・部活動に全力を尽くしてまいりますので、よろしくお願いたします。

社会科

大内

杏子先生



平成21年度春に着任した社会科の大内と申します。大内では丁度北海高校が創立された時代、世紀転換期のドイツ史を研究していました。今は1年の担任と世界史を担当しています。社会と人々を真摯に見つめる生徒を育てたいと考えておりますので、これからもどうぞ宜しくお願いいたします。

事務

島田

絢子さん



4月より、本校事務部にて、奨学金等の生徒の厚生補導や、学校運営に関わる様々な業務に携わっています。

少子化に伴い、私学教育の真価が問われる今、より上を目指し、皆様の母校「北海」が未来永劫輝きを増し続けるよう、共に進化・成長していきたいと考えています。

「校友の集い」のおぼろげ

【今こそ絆を・烈々燃えよ北海健児】

高校30期 実行委員長 川越 章央



我がが、愛して止まない母校・北海高が校歌の如く、豊平の地に創立されてから記念すべき、125周年を迎えました。数多くの先輩諸氏・先生諸氏が築き上げてこられた伝統【質実剛健・百折不撓】の精神が脈々と継承された校友達が、再び熱く語り合える集いの大役である、実行委員長を仰せつukai、感謝の念を抱き、晴天白日の思いで御座います。

そして、私共30期は、平成20年10月より今日まで決起大会を含め、計13回の幹事会を開催し、時代の趨勢を鑑みて「温故知新」の思想に則り、審議を重ねた結果、テーマは【今こそ絆を・烈々燃えよ北海健児】で御座います。テーマの根源は、男女共学になり10年が経過しました今日、私事で大変恐縮ですが、一昨年・硬式野球部・サッカー部・アイスホッケー部の全国大会を含め応援に参加した

利那、年甲斐も無く、熱き思いでエールをきり、遠視視していた在校生との意気軒昂なるコラボレーションが実現でき、時代が変われど・制服が変われど・北海道は永遠に継承されている事を確信することができました。

この度、僭越ながら若い世代の皆さんに少しでも多くの参加を期待し、些少なから配慮をさせて頂きました。

「文武両道」の理念を掲げた今日、根本基礎の認識をすべてこの集いに参画意識を少しでも高めて頂く事が、正に【絆】の根源であります。昨今の北海道に於ける経済状況を見据えると、ここ数年・疲弊・低迷し・混乱期を向かえた時代に、この集いを通じて、絆を脱ぎ・校友・相見互い、尊く・強く・正しく・清らかに・皆様のご参加を心よりお待ち申し上げる次第です。最後に、平成22年度校友の会開催にあたりまして、ご指導・ご尽力頂きました29期の先輩の皆様を初め、多くの皆様にご心より感謝の意を表しまして、30期一同、粉骨碎身の思いで勤めさせて頂く所存で御座います。

どうか、ご指導・御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

一種(イ)九号九側四番

校友の集いを終えてーお礼ー

高校29期

佐藤 昌史

一種(イ)九号九側四番(青山霊園 浅羽靖墓地地番)何故私にここにいるのかわかりません。

そんな不思議な年でした。この日は29期の事務局長でもあった藤井清孝の一周忌でもあった。病を患いながらも校友会に懸ける彼の気概に私も心突き動かされ、お手伝いさせて頂く事にしました。

墓石の上の老木に飛来して

暫くして飛んで行った。雀を見た時、あの雀は浅羽先生なのか藤井だったのか、喜んでくれたような気がします。



浅羽靖墓地

浅羽靖校長を囲む懇親会が校友会の始まりと聞いています。100年前の校友の集いでは、先人達がさぞ気概ある志の高し話をしていた事と拝察いたします。

昨年5月22日、校友会に出席出来なかつた多くの同期。一番参加したかつただろう藤

井の姿がないことを想うと私がこの校友会をお手伝いできたことに深く感謝いたします。最後に敬愛する藤井が残っていた、私の心に残っている言葉を紹介します。『生きてるだけで丸儲け』 『最後は家族だなあ』 (藤井清孝)

平成22年度 北海校校友会総会 校友の集い2010

今こそ絆を・烈々もえよ 北海健児!

開催日 / 2010年5月21日(金)

受付開始 / 17:30

総会 / 18:00

校友の集い / 18:30 ~ 20:30

会場 / ロイトン札幌(3Fロイトンホール)

札幌市中央区北1条西11丁目 ☎011-271-2711

会費 / 6,000円(高校53期まで) 4,000円(高校54期より)

幹事 / 高校30期

# 若松勉さん野球殿堂入り 祝賀会盛大に行なわれる

ヤクルトスワローズの選手・日本一監督だった若松勉さん（高校18期）の野球殿堂入りをお祝いする祝賀会が盛大に行なわれた。

昨年1月13日の夕方、北海道新聞から学校に若松さん野球殿堂入りのニュースが伝えられた。競技者表彰のプレーヤー部門で選ばれた若松勉さんは、ヤクルトの中心打者として1978年球団史上初の日本一に貢献するとともに、監督としても2001年にチームを日本一に導いた。首位打者に二度輝き、生涯打率は日本人選手で一番の3割1分9厘（4000打席以上）を残している。北海道出身者としては初めての栄誉である。

7月25日、札幌パークホテルで北海高校・校友会・野球部OB会が主催する祝賀会が約300名の参加の下に行なわれた。主催者を代表して校長が挨拶し、次いで知事・札幌副市長・ヤクルト球団オ

ナー代行・留萌市長・中学校担任などの祝辞があった。若松さんは「北海高校に来なければいまの私はなかった。北海道で本当によかった」と謝辞を述べた。また、ヤクルト選手のビデオレター、白井一幸さんら野球関係者の祝辞、さらに駒大野球部の太田前監督・中畑清さんの飛び入りがあつたり抽選会が行われたりと、終始賑やかに楽しく進んだ。最後に杉本前校長・大谷OB会長の挨拶があつて会を閉じた。

12月3日にはヤクルト球団が主催し、金田・王・長嶋さ

ら名球会のメンバーが呼びかけの中心となり、東京の明治記念館で1200名の参加者を得て文字通り盛大な祝賀会が行なわれた。この祝賀会の開催にあたっては校友会東京支部が事務局に入り大活躍をした。北海道関係者の参加は、共学後のOGも含めて140名を超えたという。会の最後に北海道高校の出番があつた。関係者全員がステージに上がり応援歌ナンバー3・激励歌・校歌を歌って若松さんにエールを送り、満場の拍手喝采を浴びた。（北明邦雄）



7月25日札幌パークホテルにて



12月3日東京・明治記念会館にて



篠原洋一さん（高校32期）

## 世界12周と 2度目の南極

喰うのが好き、あちこち行くのが好き。

これだけは、少年時代から不変のものであった。今で言う鉄ちゃんだった私は、高校卒業後料理の道に入り修業をしながら全国を回りたいと思っていた。

その頃に聞いた、元南極観測隊の北大雪氷学の教授のオーロラの話、あまりの素晴らしい話にもっと聞きたいと思った私に先生は「私がどんなに話しても君には100分の1も1000分の1も伝わらないよ」「これだけは自分の目で見なさい」

と、これが私の人生の進路を変え決定付けた一言だったのは、今になって良くわかってきた。

それから私はオーロラを見たい一心でがむしゃらに修行して進んだ。そして29歳で「第33次南極観測隊」調理隊員として昭和基地で越冬することができた。

基地では日々の調理はもちろんであるが、その合間を縫って、気象観測のゾンドを飛ばしたり、生物の隊員の海洋調査、地学の隊員の鉱物採取、宇宙隊員のオーロラ観測等の

# 北海、このごろ

教頭 山崎省一

早いもので、北海が1999(平成11)年に共学に移行してから11年の年月が経過しようとしている。男女の比率はおおよそ半々であり、男子校の時代を知らない教員も半数を越えている。共学移行以来受験者数が全道で1、2を争う人気校となつてはいるものの、とめどなく少子化が進行する中で厳しい状況を迎えているのは北海も例外ではない。いかに北海の教育をよりよいものとして維持し、向上させていくか、私たち教職員の大きな課題である。

共学となつても、生徒一人ひとりの個性を育む北海の教育は変わっていない。勉学に打ち込む者にはできるかぎりの学習支援がなされている。医学部なども含めて、近年は毎年60名前後が国立公立大学に進学し、東京や関西の難関私立に合格する者も少なくない。私立高校の中では、トップクラスの進学実績である。北海の進路指導は、自分の生き方をじっくり考えさせることに重点を置いており、結果的に北海生はきわめて多様な進路目標を実現している。

教室では学ぶことのできないことを学び、人間的な力を育むかけがえのない場として、生徒会などの自治的活動や部活動を尊重してきたのである。北海は現在も生徒会活動や部活動が全道で最も盛んな学校であるといつても過言ではあるまい。

硬式野球部、サッカー部、柔道部などをはじめ、スポーツ北海の伝統は今も健在で、全国大会への出場種目の多さは全道屈指である。スキージャンプの細田将太郎君(3年)のように世界ジュニア選手権に出場するなど日本を代表する選手もいる。

文化部の活動も活発である。弁論部、写真部が全国トップレベルに位置し、美術部、文芸部、新聞局なども特筆すべき実績を残している。

女子生徒もさまざまな分野で活躍を見せている。新体操部は5年連続で全道優勝を達成。バトントワリング国際大会のスリーバトン部門で世界チャンピオンとなった渡辺由香理さん(3年)、日本女子プロ将棋協会のツアープロ第1号となった渡部愛さん(1

北海は、伝統的に人間教育の場としての課外活動を大切にしている。

年)などはトップレベルでその個性を輝かせている。女子生徒の活躍は、北海の新たな可能性を切り拓き、新しい伝統を築いていくことになる。以上概略を記したように北海生は、文武両道で頑張りを見せており、札幌で最も明るく活発な校風が形づくられているといつてもよい。

今年度は夏休み明けから新型インフルエンザが猛威をふるい、北海も臨時休業を余儀なくされた。いまままでにないことである。最も懸念されていた修学旅行は、徹底した事前の対策が効を奏し、ひとりの罹患者も出さずことなく無事終了することができた。

昨年9月に本校の元美術教師で、北海道を代表する画家であった柄内忠男先生(北中39期)が、11月には現職で生活指導部長、空手道部顧問を務められた相澤孝雄先生が逝去された。謹んで哀悼の意を表したい。

北明校長が、私学教育功績者として平成21年度の北海道社会貢献賞を受賞されたことは北海高校にとつても大きな喜びであり榮譽なことであった。

北海高校は今年、創立125年目を迎える。長い歴史と伝統を踏まえつつ、新たな発展を期したいと念じている。



手伝いや、機械隊員の手伝いでブルドーザーを運転したりと様々なことをやらしてもらった。これらの非日常な事の楽しいことはもちろん、一番の目的であったオーロラの乱舞する「オーロラ爆発」を見た時は、鳥肌が立ち南極に来たことの喜びと仲間にも恵まれたことを、本当に幸せに思ったのであった。

帰国後、調理をしながら世界中を回りたいと言う思いが膨らみ、豪華客船「飛鳥」と「飛鳥II」で14年間、世界12周、約70カ国200都市を超える地を見て、食べ歩いてきたのである。

そして今、50歳を目の前にして、もう一度南極に行かなければと言う思いが叶い、この昭和基地で2度目の越冬生活をしている。

現在の立場や重責など、一度目の南極のように楽しいだけではないが、料理人生活30年の集大成を披露していると、言つても、過言でないように調理を出していると自負している。

間もなくこの越冬生活を終えて帰国の途につくが、私の食べることが好き、巡ることが好きと言うポリシーはこれからも生き続けるであろう、そしてこれを語る時に、いろんな方が必ず背を押してくれたし、今度は私が若い方の背を押す番であると思う。

社会に出る皆さん、あなたは何が好き、何をしたい？

とことんやりたいことを熱く語った時、必ず背を押してくれる人がいます。

君の情熱大陸を作るのは、君自身です。恐れず進め！

# 二〇〇九年度進路決定状況

## (中間報告)

北海道進路指導部長

秋山 秀司

第62期(共学9期)生429名がいよいよ卒業の時を迎えました。この学年は、2年次の終りに第一志望届けを提出し、自分の将来の夢を描き、強い信念をもって放課後講習や各種模擬試験に積極的に取り組んできました。また、多くの生徒が各大学で実施するオープンキャンパスや公開講座などに参加したほか、看護系希望者は「ふれあい看護体験」にも積極的に参加してきました。生徒は、1月4日からの講習にも取組み、6日・7日の模擬試験にも約100名の生徒が受験しました。現在も一般受験に向けて学校で自習している姿が多数見られます。1月16日現在の全体状況は次の通りです。

就職内定者は7名です。民間に3名が内定し、公務員試験には4名が合格しました。専門学校へは、34名が合格しています。ここ数年、専門学校志望者数は、全体の約1割程度で推移してきていますが、今年は、若干大学への進学希望へとシフトしているのが特徴です。専門学校への進学の中で最も多いのが、医療・看護系・衛生分野への合格者です。この系統への合格者は15名で、専門学校全体の44パーセント以上となっています。

短大の合格者は、5名です。近年はずつと一ケタ台が続いているのが特徴です。3年生の9割は4年制以上の大学への進学を希望しています。国公立大学希望者はますます増加傾向にあり、大学入試センター試験出願者も今年は247名で、全体の60パーセント近くに達しています。一方、大学の合格状況は、AO入試や推薦入試で、北海道教育大学、札幌市立大学など国公立大学合格者10名を含め、103名が4年制大学に合格を決めています。また、北海道教育大学へ85名、北海道大学へ1名の併設校推薦での合格も決定しています。この制度では、107名の推薦枠がありますが、今年も工学部への希望者が少なかつた他に、経済学部・経営学部での推薦枠も余す結果となり、107名すべてを推薦することはいないと思ふ反面、生徒の多様な進路選択の実態というものを強く感じています。なお、近年指定校推薦も増えてきています。今年も昨年よりも更に増え、全国から106の大学・短大、57の専門学校から指定校の通知を受けています。2010年1月16日現在の合格状況は次の通りです。

〔大学・短大〕  
北海道教育大学3、札幌市立大学1、室蘭工業大学5、北見工業大学1、札幌大学8、札幌大谷大学1、札幌学院大学11、札幌国際大学3、天使大学4、藤女子大学4、北翔大学4、北星学園大学3、北海道大学1部(公募制推薦)2、北海道大学2部2、北海道医療大学8、北海道工業大学2、北海道情報大学1、北海道文教大学2、北海道薬科大学1、酪農学園大学3、千歳科学技術大学1、道都大学1。関西学院大学3、東京経済大学1、東京農業大学2、東海大学3、東邦大学1、城西大学2、了徳寺大学1、駒沢大学1、東洋大学1、立教大学2、国士館大学1、帝京大学2、神奈川大学1、拓殖大学1、中央大学2、成城大学1、専修大学1、日本大学1、獨協大学1、桜美林大学1、北陸大学1、鈴鹿国際大学1、流通経済大学1、阪南大学1、京都産業大学1、東洋英和女学院大学1。

〔専門学校〕  
日本航空専門学校2、北海道ハイテクノロジー専門学校2、札幌歯科学院1、札幌医学技術福祉専門学校1、光塩学園調理製菓専門学校1、北海道美容専門学校1、札幌ビジネスアカデミー専門学校1、大原法律公務員専門学校1、経専調理専門学校1、札幌ビジュアルアーツ1、日本外国語専門学校1、札幌こども専門学校1、札幌スクールオブビジネス2、文化服装学院1、アミューズメントメディア総合学院1、日本福祉看護専門学校1、札幌商工会議所付属専門学校2、札幌プライダル専門学校1、札幌リハビリテーション専門学校2、北海道体育大学校1、東京アナウンス学院1、東京モード学園3、読売理工医療福祉専門学校1。

〔就職〕  
北海道警察1、刑務官1、陸上自衛隊2、北海道旅客鉄道株式会社1、イコマ北海道株式会社1、株式会社ホクビ1。

光塩学園女子短期大学2、

北海道武蔵女子短期大学2、  
専修大学短期大学部1、大谷短期大学1。

# 退職に当たって

## 堤 正樹



4年前の創立120周年記念行事として、「ギャラリー大通り美術館」で記念展を開催しました。数ヶ月の準備期間でしたが、責任者として、改めて北海の伝統と奥深さに圧倒されました。校内のあちこちに収納されていた記念の品々を一堂に展示した様は圧巻でした。廊下には其学以来の写真パネルと団旗が飾られ会場に入ると一転明治18年以来の男子校にタイムスリップ。多くの写真・記念の品や映像等「歴史と沿革」「文学・学術」「部活動」「芸術」の4分野に分かれた展示が来場者を魅了しました。

第2代校長、戸津高知先生が大正時代に使用以来、上野先生・波田先生や杉本先生まで校長室で使用されていた机と椅子が一角を占め、若くして他界した大翔鳳閣(本名村田正巳)の校章入り化粧回しと遺影、若松選手のサイン入りパネル、数々の全国優勝の写真と旗・カップ、書籍や卒業アルバムその他が会場いっぱいになり並び、120年の歴史の重さを感じさせるものでした。こんなに宝物が詰まった学校は無いと実感しました。

1973(昭和48)年、校長室で上野校長、波田教頭の面接を受けてから早や37年が経ちました。男子校26年、共学11年の歳月は、汗臭い男世界から、男女が織り成す学校へと、歴史の変革を遂げました。この転換点を身を置き、新生北海の一端を担えたことは感慨深いものがあります。

営々と築かれてきた歴史と、そこに生きた生徒・教職員の息吹を感じ、その一員として北海に身を置けたことを誇りに感じます。担任として最初の卒業生は今年49歳。来年の「校友のつどい」幹事です。振り返る時、幾多のクラス担任として、多くの感動と後悔の念が胸を突きまします。部活動

特に後半の20年は卓球部顧問として歓喜と辛苦の涙を部員たちと流せたことも生涯の宝物です。

区切りの時を迎えるにあたり、この間、出合った全ての皆様に心から感謝申し上げます。何時までも北海を愛してやみません。有難うございました。

# 退職を迎えて

## 佐々木仁志



私が小学校、しかも僻地の教師になりたいと考えるようになったのは、確か小学校6年生の頃だったと思います。その考えは中学、高校、大学

と変わることなく、幸いに道教委の採用試験を無事切り抜け、予定通りに事は進んでいました。赴任する学校の通知を待っていた2月末だったと思います。研究室の指導教官から「北海高校で倫理の教師をやらないか」との話をされました。話しが北海高校でなかつたら、迷うことなくどこか僻地の小学校か中学校かに行っていたはずですが、悩み

ぬきました。田舎者の私にとっても、北海高校は名の通った「歴史と伝統」の学校だったからです。

面接の日、「整髪していったほうが良いのでは」という指導教官に促され、市交通局の理髪店で長髪を切り落として北海高校へと向かいました。

やがて北海高校から正式採用の知らせが。ちょうど同じ頃、同教委から「十勝へ赴任」という知らせが届きました。

こんな偶然の重なりで北海高校での生活がスタートしました。それから早くも37年。クラス担任、教科担任として、生徒たちと共にたくさん泣き笑いを経験しました。吹奏楽や新聞局、生徒会の顧問として、数多くの苦楽を生徒たちと共有できました。

この3月、北海高校62期卒業生とともに、37年間お世話になった北海高校を卒業できることは私にとって最良の喜びの一つです。こんな力不足の教員を支えてくれたのはたくさんのお父さんとお母さん、そして仲間たちだったと心底思います。この「校友だより」の場をお借りし、心から感謝申し上げます。(社会科)

# 運動部の活動状況

## 男子テニス部

部員数23名で、ほぼ毎日活動しています。全道団体ベスト3を最大の目標とし、顧問・生徒一丸となって厳しい練習を互いに励まし合いながら頑張っています。

今年度は、インターハイ・新人戦共に団体戦ベスト16。個人戦の春季で田中・中井ペアがベスト16に入りました。

## 女子テニス部

4~11月は学校のテニスコートを利用して練習を行っている。

大会結果  
高体連支部大会 団体戦  
1回戦敗退

ウイルソンサマーカップ  
シングルスベスト8

秋季大会 団体戦  
ベスト16

## 男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は部員24名で、全道大会出場権を得られる札幌地区6位以内を目指し「質実剛健」の精神で練習に励んでいます。今年度は秋季新人戦でベスト16という戦績でした。これからも周囲の人たちへの感謝の気持ちを忘れず、チーム一丸となって頑張っています。

## 女子バスケットボール部

春季大会 予選リーグ4位  
インターハイ予選

北海95-53石狩南  
北海5-128札幌山の手  
選抜大会(ベスト16)  
北海88-69北星大附  
北海80-59西陵  
北海81-101白石

秋季新人戦 予選リーグ1位  
決勝トーナメント(ベスト16)  
北海76-75静修  
北海59-84北広島

## 男子バドミントン部

2007年度の選抜大会以降続けて団体戦の全道大会に進出しそれ以降、団体戦全道3位を目標に闘ってきた。本年度は高体連で全ての種目で全道出場し、団体戦は惜しくもベスト8だったが、個人戦で伊東・梅村ペアがベスト4入りし第3位となった。新チームも団体での全道を決めた。

## 女子バドミントン部

本年度は女子バドミントン部にとって大きく飛躍した年となった。高体連札幌支部予選において、第5シードの札幌

東を敗り、初のベスト8入りを果たした。また秋季大会においては、創部初の全道大会出場を決めた。次年度の高体連全道大会出場を目標にし、日々練習に励んでいる。

## 女子バレーボール部

春季大会

聖心2-0  
龍谷2-0  
啓北商0-2  
インターハイ

北星付2-0  
恵庭北2-1  
野幌尚志2-0  
啓北商0-2  
新人大会

札幌稲北2-1  
稲雲翔陽1-2  
新人戦

札幌西0-2  
江別0-2  
私学大学

旭川明成0-2  
白樺0-2  
北星女子1-2

## 男子バレーボール部

冬休みに行われた春高北海道大会札幌地区予選で、全道大会の出場権を取りました。今は、1月末にきたえーるで行われる全道大会に向けて、練習に力をいれています。応援して下さいいる方々の期待に応えられるよう、チーム

一丸となり、頑張っています。と思っています。

## 陸上競技部

今年度は、14名(マネージャー含)円山、厚別競技場で全道出場目標に努力、頑張りました。北見市で行われた全道大会に3年亀川周平 100M決勝7位 110Mハードル決勝5位に入賞し、奈良市鴻ノ池競技場で行われた全道大会に110Mハードルで出場自己新記録15秒29の戦績を収めました。22年度にむけてより目標を高く頑張っています。

## 硬式野球部

今年度は2年連続の甲子園を目指し日々頑張りました。甲子園のかかった夏の大会では、札幌支部予選決勝で今年度の北海道代表となった札幌第一と対戦し投手戦の末0-1で惜しくも敗退しました。来年度は1回り大きく成長したチームとなり甲子園を目指します。

## アイスホッケー部

平成21年度公式大会報告  
主将・上野 滉太

◆第4回全国高等学校選抜アイスホッケー大会  
8月5日 1回戦●4-5 (OT) 八戸工大(白鳥)

◆第13回清水町長杯争奪高校アイスホッケーサマー大会：ベスト4  
8月29日 2回戦○6-5 (GS) 清水(御影)

8月30日 準決勝●0-7 駒澤(御影)

◆第9回全国私立高等学校選抜アイスホッケー大会：7位  
9月19日予選リーグ●2-1

3 埼玉栄(南部山)  
9月19日予選リーグ●3-1  
7 八戸工大(南部山)

## ホッケー部

創部81年目を迎え、その歴史と伝統を受け継ぎ、全国大会で上位を目指し、日々練習に励んでいる。今年度は全国大会に出場することができずに悔しだけが残るシーズン



9月20日予選リーグ●0-12 駒澤(南部山)  
 9月20日7位決定戦○10-2 武相(新井田)  
 9月21日ルーキー○3-0 北海道栄(南部山)

◆第24回NHK杯争奪高校アイスホッケー大会：準優勝  
 9月24日1回戦○14-0 苦小牧西南(白鳥)

9月28日 準決勝○3-2 苦小牧工業(白鳥)  
 11月1日 決勝●0-5 駒澤(白鳥)

◆第43回南北北海道高校アイスホッケー大会：2勝3敗(4位)

10月9日●1-3 北海道栄(沼ノ端)

10月11日○4-2 苦小牧東(白鳥)

10月15日○16-0 苦小牧西南(ときわ)

10月20日●1-3 駒澤(白鳥)

10月25日●3-5 苦小牧工業(白鳥)

◆第19回北海道高等学校選抜アイスホッケー大会：4位  
 11月14日●1-2 白樺(白鳥)

11月14日○4-2 武修館(王子)

11月15日●0-2 清水(白鳥)

◆第62回北海道高等学校アイスホッケー競技選手権大会

12月16日2回戦●0-2 清水(帯広の森)

**剣道部**

今年度は、インターハイ全道大会において、男子個人で42年ぶりの優勝を果たし、全国大会へと駒を進めました。また、新人戦においては、男女共に全道大会の出場権を獲得しました。剣道部は今年度で創部101年目となります。この大きな節目に素晴らしい結果を残すことができました。

**柔道部**

我々柔道部は、齋藤文雄先生、齋藤順道先生の御指導のもと、毎日稽古に励んでいます。3年生が引退した今、2年生が中心となって、さらなる努力を重ね、全国制覇を目指して頑張っていきたいと思えます。

◎高体連全道大会  
 団体・男子ベスト8  
 女子3位

**空手道部**

●インターハイ道予選(21年6月)

男子団体組手 3位  
 個人組手 横山勝治 優勝

個人形 横山勝信 3位  
 中川裕也 3位  
 野田健太 3位

●高校総合体育大会

(21年8月) 於 兵庫県  
 個人組手 横山勝治 1回戦

**弓道部**

インターハイでは、男女ともに団体で全道大会に進出、女子は予選敗退でしたが、男子は、全員2年生というチームでありながら、堂々と3位に入りました。また、新人戦では、男子団体は札幌支部予選で優勝しましたが、全道大会では、予選通過できませんでした。しかし、1年生が順調に伸びてきており、来年度は男女とも十分に期待できるチームになると確信できます。

**新体操部**

平成15年に部として発足し6年連続全国出場を果たしています。

全道高体連 団体優勝 個人優勝・本間聖美  
 全国高校総体(和歌山) 団体27位、個人20位・本間聖美  
 国民体育大会(新潟) 団体個人総合21位

**軟式野球部**

選手権大会支部予選は、1回戦で北嶺高校と対戦し、7対5で勝利しましたが、決勝戦で尚志学園と対戦し、2対9で敗れました。秋季大会では、1回戦で北嶺高校と対戦し、7対0で勝利しましたが、

決勝戦では尚志学園と対戦し、1対13で敗れ、全道大会進出は成りませんでした。

**サッカー部**

インターハイ札幌支部予選  
 1回戦 対石狩翔陽6-0  
 2回戦 対札幌創成2-1  
 3回戦 対東海大四1-2

プリンスリーグ  
 5勝3敗3分 3位  
 全国高校サッカー選手権大会  
 2回戦対駒大苦小牧6-0  
 3回戦対帯広北 2-1  
 準決勝対旭川実業1-2

敗退

**文化部の活動状況**

**新聞局**

今年度は4名の新入局員を加え、7名の局員で158号から164号まで年間6号の『北海高校新聞』を発刊した。10月の全道新聞コンクールでは160号が総合賞(最優秀賞)を受賞、その後の全国年間紙面審査でも入賞して全国大会への出場資格を得た。

**吹奏楽局**

今年度の活動内容は6月に高文連石狩地区合同演奏会に出

場、7月に豊平フラワーコンサートに出場、また裏方スタッフとして活動した。8月吹奏楽コンクール地区大会で銀賞を受賞、札幌市民ホールにて第6回定期演奏会を開催した。

**放送局**

日常活動として 朝放送、昼放送を行っている。学校行事では行事を盛り上げるため、学校祭では各クラスや部活動の取り組みを放送で流す宣伝放送を実施し、体育祭ではアナウンスを担当した。今年度は映像作品制作の機材を購入し、第2回学校公開では学校紹介の映像を作成し、参加者の前で放送した。

**美術部**

第51回学生美術展では、版画部門で北海道新聞社賞に金澤凌、優秀賞に佐藤拓実、絵画部門で奨励賞に金澤凌、門田結衣が輝いた。第21回有島青少年絵画展で佐藤拓実が奨励賞を受賞した。2月に大丸藤井セントラルで第100回記念「どんぐり会展」を開催。

**弁論部**

今年度の弁論部は在籍4名と少数であったが、却って連帯感が高まり、相互に能力を向上させようとするよい雰囲気のもと部活動を充実させてきた。結果として、9月に行われた

(10面へ続く)

(9面からの続き)  
高文連石狩支部弁論大会では、数年ぶりに全員が入賞することができ、全道大会出場を果たした。

**写真部**

今年度は志々見 百川の2名が三重県伊勢市で行われた総文祭に出場しました。前年度に続いての上位入賞を狙っていましたが叶いませんでした。しかし、全国芸術文化事業の写真集には志々見の『飛来』がセレクトされました。また、石狩支部大会では2位、3位を独占、部員全員が全道に進出し、根本が全道最優秀を受賞しました。根本のほか秋山、太田の計3名が、来年度の全国(宮崎)大会の切符を手に入れました。

**文芸部**

石狩支部大会に10名の部員で参加し、詩部門最優秀賞1名、佳作1名、短歌・俳句・小説各部門それぞれで佳作1名の成績で全道大会に駒を進めた。全道大会では、詩部門で入選1名、部誌部門で銀賞を頂いた。有島青少年文芸賞の小説部門で、1名の部員が佳作に入選した。第11回高校生文芸道場北海道・東北ブロック大会山形大会、「詩のポクシンク」において、部長梶田が1位に輝いた。エチュードは64号を発行する。

**インターアクト部**

昨年問が代わり新体制となって2年目。10名の新入生も加わり、計28名で様々な活動に取り組んだ。長年交流が続いている知的障害者施設への支援活動では、今年も心温まる経験ができた。今年は新たにヒブワクチン接種推進運動にも参加し、医療や福祉の課題を学んだ。

**JRC**

赤い羽根共同募金や学校祭でのチャリティーバザーを行った。又あしなが学生募金活動に向けて、実際に遺児として生きてこられた3名の学生を招き、事前に体験談を伺う機会を持った。「なぜボランティアをするのか」を部員1人ひとりが考えつつ、社会や世界の人々との絆を日々実感しながら活動に励んだ。

**合唱部**

高文連への参加、NHK学校音楽コンクールへ参加した。今年度も、札幌時計台でのクリスマスコンサートを他校とジョイントで行うなど精力的に活動した。2月には、「歌の花かご」、ブオーカルアンサンブルコンサートに参加した。

**国際交流部**

部員数は少ないが、今年も新たな活動に取り組むことができた。7月には札幌高校

に来校したカナダLCI高校短期留学生と交流会を行なった。11月には長年の目標であった高文連英語弁論大会石狩地区大会に2年生2名が初参加を果たし、「日本と世界の文化」をテーマに自らの主張を堂々とスピーチした。

**演劇部**

2年生が2人、1年生が2人という少人数のなか、週に2度の部活動を地道に積み重ねている。公演の機会は年に2度、北海祭と高文連大会である。今年度は2作とも生徒創作による脚本で臨み、初めから最後まで自分達の手で劇を創り

**北海校校友会の一員として**

萩原 啓



この度、北海校校友会に入会するにあたり、第62期卒業生を代表してご挨拶申し上げます。入学から3年間、私たちが勉学や部活動等に打ち込

上げた。大会結果は石狩支部で優秀賞であったが、新田佑梨が創作脚本奨励賞を獲得した。現在、2年生1名、3年生1名、計2名で活動している。

**将棋部**

活動日は週2回、放課後。活動内容は練習対局と将棋ソフトを用いた研究、さらに書籍による戦法や定跡、手筋などの研究をしている。毎週月曜日から

**コンピュータ部**

金曜日まで、コンピュータ室及び文化棟の部室において活動している。放課後、部員はインターネット、CGなど様

**科学部**

部員は1年生1名、2年生5名、3年生1名の計7名。週に2回程活動している。新入生歓迎会の紹介ビデオに、「ピタゴラ装置」を作成、学校祭・学校公開で、サイエンスショーを開催。ダイラタンシー、身近な酸・塩基、空気砲、メントスガイザーなど演示実験を行った。

**書道部**

北海道新聞社主催「北海道書道展」に出品。成ヶ澤史弥(1年)が「佳作」入賞。

に携わることができればと思います。

429名の62期卒業生はこれから429通りの人生を歩むことになりましたが、北海を卒業したことに胸を張り、日々精進して参ります。これまでたくさんの厳しくも温かい先輩方に支えていただいたことに感謝し、いつの日かその先輩方と同じ校友会員としてお話しさせて頂けることを祈りつつ、第62期卒業生代表の挨拶とさせていただきます。どうぞ皆様これからよろしくお願ひ致します。

# 支部・同期会の動き

## 支部長就任挨拶

西日本支部

この度、皆様のご推挙を受けまして西日本支部長の任を仰せつかりました高校23期の土岐真一でございます。

昭和53年に発足し、今日まで諸先輩が築き上げて来られた西日本支部を私のような若輩者がお引き受けることは大変心苦しいのですが、若返りが必要であると言うことから仰せつかった次第です。

皆様のご推挙を戴いた以上一生懸命努力する所存でございます。



いまずので、宜しくお願いたします。

今後とも西日本支部の発展

と継続することが責務と考え1人でも多く集まって頂けるよう、役員総力の成しとげたいと考えております。

また、全国高校野球大会(甲子園球場)の応援拠点として、「質実剛健」を伝承できる支部として努力いたしますので皆様のご指導ご協力宜しくお願いいたします。

(土岐 真一)

## 母校の名をば揚げんかな 東京支部

涯三振数463個は不世出の



大記録です。また北海史に光輝なる伝記が綴られました。

宴のフィナーレは北海伝統の学ラン姿の応援団の猛者連が掲げた緑の大団旗とエールの下、「応援歌NO.3」「激励歌」の大合唱に引続き「拳を右手に高く」の雄叫びに、北海道高等学校校歌を、卒業生一同で声高らかに大斉唱、その北海道に観衆から歓呼の声と万雷の拍手が沸き起こりました。

この日、若き女子卒業生らは会場での手伝いに奔走し、校歌を大斉唱する姿に新しい校友会の姿を予感し、念願の東京支部青年会の実現も当日全員が北海を共有したことで近づいたようです。

当日、全国各地よりお越し戴いた皆様に、支部員一同赤心より感謝申し上げます。追伸…後日、支部新年会に、若松先輩がご出席され「今年が学校へ行きたい」「自分の出席が校友会の発展に繋がるならばできるだけ出席します」との篤いお言葉に、全員がの歓声と若松先輩の笑顔で美酒と赤心に酔いました。

(支部長 長谷地 孝一)

## OBの活躍

室蘭支部

室蘭支部の高屋敷日出夫先輩から、事務局にお手紙を頂きました。地元の新聞「室蘭新報」に北海のOBの活躍が報じられていたので、校友たよりで紹介して欲しい、とのことです。記事は三つありました。

高校8期、前川正喜先輩がオーストラリアで行われた「2009世界マスターズウエートリフティング競技選手権大会」で、銀メダルを獲得しました。17年連続して世界大会に出場している前川先輩は72歳、野球部のOBで、社会人野球王子製紙で活躍しました。

中学38期、開田吉廣先輩が、秋の藍綬褒章を受け、登別市長に受賞の報告をしました。開田先輩は84歳、開田医院の名誉院長です。昭和37年に内科医院を開業していた先輩は、39年から幌別駐屯地診療委託医師となり、45年間、隊員の健康を守ってきました。室蘭支部発足当時副会長を務めら

(12面へ続く)

(11面からの続き)  
れたそうです。

高校38期、真下敏宏先輩のご子息、貴之さんが横浜ベイスターズに入団しました。真下先輩は野球部OBで、新日

鐵室蘭野球部で投手として活躍しました。新日鐵君津に転勤となり現在は千葉県在住です。貴之さんは東海大望洋高校のエースでした。  
(事務局・松本)

### 校友の絆

#### 道南支部

平成21年度道南支部総会懇親会を11月14日函館市湯の川温泉湯の浜ホテルで行いました。中学34期から高校57期まで17名の出席となりました。母校から名誉会長でもある北明校長の出席を戴だき学校の運営進学状況また運動部の活

動ばかりでなく文化部の伝統も健在な活躍状況についてのお話がありました。総会では活性化を期待して幹事に複数の若い幹事にも担ってもらうこととしました。  
懇親会では高屋敷日出夫(高校13期)北川勇(高校14期)箱崎徹(高校20期)各氏が室蘭、札幌から参加も戴だき、今年も野口昭彦(高校25期)新会員の出席もあり全員のスピーチを楽しみ乍ら一次会会場を移しての二次会と深夜まで盛り上りました。今年も幹事一同で道南支部の絆を更に強めていこうと思っております。

(道南支部長

滝本洋一)



### 総会&新年会開催

#### 釧根支部

平成22年1月10日午後5時レストランまいづるに於て平成22年度釧根支部総会及び新年会を開催致しました。  
この会に北明邦雄校長先生と校友会副会長(会長代行)遠藤安知様が出席し、釧根支部会員12名特別会員札幌から石黒先輩・伊藤君がそして室蘭支部会長の高屋敷さん、旭川支部の大物君とまた他の支部には見られない紅一点の釧路教育大学3年の青山麻里亜さん合計18名の参加で開催しました。

長時間の経つのも忘れ、釧根支部恒例の北海ダービーと福

### 石狩市役所北海会のあゆみ



「ここにも北海高校卒業生が多くなってきたなあ、一度集まって酒でも酌み交わすか」この一言で集まった職員7名、この時が「石狩市役所北海会」の誕生であると先輩からの言い伝えであります。当会は昨年、設立40周年を迎え、公務ご多忙の中、北明校長先生にもご出席いただき祝賀会を開催し会員一同、更に絆を強くすることができました。

引を最後に石黒先輩の乾杯で会は終了しましたが、二次会は末広の繁華街に流れて行きました。(桂 康夫)

職場には、他にも数多くの同窓の会が存在しますが、これほど永きに亘り変わることなく活動を続けているのは、我が北海会、だけと自負しております、その源は「質実剛健」、「百折不撓」の精神の下、「北海健児」の4文字による結束力の賜物と思っております。酒席が中心の会ではありま

このように、順風満帆な会ではありますが、大きな課題も抱えております。それは平成9年を最後に「北海健児」の入職がなく、一方で毎年退職される会員が続ぎ、数年先には現役の会員が片手に納まるという事態にあることです。後輩諸君には、会員一同温かく迎えますので、是非、石狩市役所を受験していただきたいと思っております。

(石狩市役所支部支部長

加藤 秀樹)



# 卒業60周年記念大会開催

〈高校2期〉

昭和19年戦時中の北海中学に入学し、戦後の昭和25年に北海高校2期生として卒業して以来、本年60周年を迎えました。

今般この記念大会を去る、9月15・16両日、北海道、北湯沢温泉の第二名水亭に於て開催できたことは誠に喜ばしい限りでした。

卒業時約260名の同級生のうち、約150名が既に他界や音信不通となり、現在生存確認約100名のうち、今



北中45期・北海高校二期会 60周年記念 2009.9.15

回29名が元気で大会に参加出来ました。開催の案内状に「既に80代に近づき、今回は最後の集りになるかも…」の呼び掛けもありました。今回の参加者は、卒業時全員を代表して、戦時中の授農作業や戦後の学園民主化活動等、元気に楽しく夜半迄語り合いました。そして出来れば、次回65周年の大会での再会を希い散会しました。

尚、大会の前日、関東地区からの参加者10名が豊平の母校に校長先生等を表敬訪問し、共学になった母校の現状説明や校長先生直々の校内案内を頂きました。懐かしさと近代化した母校の現状に接し一同大変感銘を受けました。

前回定山溪温泉での50周年大会以来、主な世話人が多数他界し、今回の大会の開催が危ぶまれておりましたが、在札の同期会と東京同期会の密接なチームワークで実現できたことは根強い北海のタンポポ精神の賜物と思います。

(文責、東京 中村次雄)

# 今回、初参加者3名

〈高校8期〉

09年10月9日に連続33回目となる同期会を開いた。メンバーは年々常連化する中で、今回は3君が初登場し、一同、感激物であった。遠路北見から藤沢弘君。札幌から齋藤勝宏・松田剛の両君が初参加、神戸からは菊地晋君が2年連続の参加であった。4君とも永年の勤務から解放されての初陣であった。

酒と肴に酔いしれながら、「忘れかけている」と言うより、「なかなか口に出さずらくなっている」往時の記憶を、



少しづつ手練り寄せては懐かしみ合ったりした。また、一同、年の功で話題は至って豊富、「世事」では政権交代を中心に盛り上がり、「薬事」

# 成人会・還暦記念同期会開催

〈高校20期〉

私達は昭和43年卒業で此の度めでたく還暦を迎える事が出来ました。10月3日ホテルライフォート札幌で北明校長、杉本前校長、松竹谷先生、斎藤昇先生を囲み神殿で神主のもと出席者47名全員の健康と家内安全の厄払いを行い又宴会場では北明校長の祝辞をいただき楽しい還暦祝いの酒宴となりました。今回も遠方東京より塩垣君・弁慶こと北山君・根室から山下君・当麻から高木君・八雲から伊豆原君などが出席しこの集りを盛り上げてくれました。恒例のピングゲームでは全員に景品が当たるように仲間が用意し先生方には健康食品豆腐セットを用意しました。ジャンケンゲームでは最高潮になり集めた

「医事」にもその博識振りを披露し合ったりした。同期会には不参加ながら、かつての部活仲間での参加が数グループあると聞く。彼らの次回以降の参加を幹事一同切望している。(出口嘉雄)

償金は勝者に校友会と成人会に寄付していただき笑いあふれる楽しい還暦記念同期会となり私達は還暦からの新しい人生を力強く歩み始めました。



北海高等学校20期成人会 還暦記念同期会 平成21年10月3日

# 相澤先生

## ご逝去に寄せて

相澤孝雄先生(物理担当・空手部顧問)が平成21年11月6日にご逝去されました。

平成20年春に肺癌の診断を受け手術を受けましたが、その後転移が見つかり、放射線治療や化学療法が試されました。定年退職まで勤めあげた

という強い責任感から、そうした治療をしながら病院から出勤された期間もありました。平成21年9月ごろから札幌市内の病院に入院し癌との闘いに専念されてい

ましたが、奥様と昼食を摂った後、容態が急変し残念ながら他界されました。

亡くなる前の2年間は病気との闘いでした。平成19年の春、相澤先生は脑梗塞で倒れました。その際、持ち前の強

韌な精神力と体力で、すぐに職場へ復帰されたのですが、その後遺症も癒えぬまま、癌

に侵されてしまいました。潔癖なご性格の相澤先生が、授業や部活動の指導が満足にできないことを誰よりも悔しく

思っていたことは想像に難くありません。相澤先生は、周囲の人や物を大切に

する方でした。どの生徒に対しても公平に接しようと

する方でした。どの生徒に対しても公平に接しようと

する方でした。どの生徒に対しても公平に接しようと

する方でした。どの生徒に対しても公平に接しようと

する方でした。どの生徒に対しても公平に接しようと

する方でした。どの生徒に対しても公平に接しようと

する方でした。どの生徒に対しても公平に接しようと

する方でした。どの生徒に対しても公平に接しようと

# 枅内忠男

## 先生を偲ぶ

去る9月10日(木)、15時30分に枅内先生がご逝去されました。85歳でした。

17時頃、学校長から連絡があり、その突然の悲報に私は茫然となりました。美術教室

で2時間あまり心を落ち着かせてから、枅内先生宅へお伺いしました。アトリエはいつもと変わりなく、制作中の作品でいっぱいでした。「自画像」「静物画」など、すべて

うとする一方で、生徒個々人の立場や状況を踏まえ柔軟に対応する心遣いができる先生でした。また、物理準備室や

机周りは常に整理整頓されており、そうした人や物に対する姿勢は、物事に真摯に向き合おうとする実直なご性格の

表れ、たったのではと思います。潔癖、実直以上に相澤先生を表す最もふさわしい言葉は、「一途」でありましょう。確

固たる信念、あるいは美学を持ち毎日を過ごしてい

らしたお姿は、人生のお手本とすべきものでした。心からご冥福をお祈りいたします。

(理科主任 後藤 享)

の作品が生き生きと輝いていました。先生はアトリエで安らかに眠っている様でした。

枅内忠男先生と最後にお会いしたのは、全道展会期中の6月18日です。久しぶりにお

会いした枅内先生は、いつもの優しさが滲み出ており、すぐに、私の作品を批評してく

ださいました。その後、事務室で4時間ちかく、北海道美術部「どんぐり会」百回展記念誌の校正を行いました。

枅内先生は、どんぐり会展はその時、その時に全力をつくした作品を出品し、よい展覧

会にすることが大切であるとおっしゃっていました。そして、来年2月に開催される『百回記念展にも是非会場に

いきたい。』と言って、その日は帰られました。

百回記念展では、枅内先生の「自画像」をはじめ、多くの作品を展示します。きっと枅内先生は天国から記念展の様子を見てくださるのではない

でしょうか。最後に、枅内忠男先生に深い感謝の気持ちをこめて、ご冥福をお祈りしたいと思います。(北海道美術部顧問 川本 泰博)

# 平成21年度 活動報告

《支部・同期会の活動状況》

平成21年7月 高校12期 9月 中学45・高校2期

9月 高校18期

9月 高校26期

10月 高校20期

10月 高校8期

11月 西日本支部

11月 道南支部

11月 石狩市役所支部

12月 部

12月 東京支部

12月 高校12期

12月 釧根支部

2月 旭川支部

2月 苫小牧支部

(右記以外で実施された場合はご容赦下さい)

### 《活動日誌》

平成21年4月30日

正・副会長会議

5月21日

正・副会長会議

5月22日

全国支部長会議

平成20年度 北海校校友会決算書 (平成21年3月23日現在)

平成20年度 特別会計決算報告書 (平成21年3月23日現在)

一般会計

Table with columns: 収入の部, 支出の部, 項目, 予算, 決算, 増減, 摘要. Includes sub-sections like 収入の部 and 支出の部.

☆次期繰越金 北洋銀行豊平支店 普通預金 495478 1,787,398円

校友の集い決算書

Table with columns: 収入の部, 支出の部, 項目, 金額, 摘要. Includes sub-sections like 収入の部 and 支出の部.

5,680,000-4,962,153=717,847

積立基金

Table with columns: 収入の部, 支出の部, 項目, 金額. Includes sub-sections like 収入の部 and 支出の部.

☆北洋銀行豊平支店 (普通預金) 0506556 3,593,408 (定期預金) 0368660 (0049) 5,000,000 (0050) 2,009,632 (0051) 3,016,614 (0052) 1,513,211 15,132,865

奨学金維持会費

Table with columns: 収入の部, 支出の部, 項目, 金額. Includes sub-sections like 収入の部 and 支出の部.

☆北洋銀行豊平支店 (普通預金) 0538476

平成21年度 北海校校友会予算書

Table with columns: 収入の部, 項目, 予算, 摘要. Includes sub-sections like 収入の部 and 支出の部.

Table with columns: 支出の部, 項目, 予算, 摘要. Includes sub-sections like 収入の部 and 支出の部.

Table with columns: 収入の部, 支出の部, 項目, 金額, 摘要. Includes sub-sections like 収入の部 and 支出の部.

平成19年度 財産目録

Table with columns: 流動資産(金銭信託受益権) 2,245,529 固定資産(貸付信託受益証券) 20,000,000 合計 22,245,529

現金出納簿および預金通帳、定期預金証書並びに関係書類と照合の結果正当に経理されていることを確認致しました。平成20年4月23日 北海校校友会 総務 橋本昌治 会計 早坂一雄

2009年とはどのような年であったろう。1月には世界の期待を集めてバラク・オバマ氏が米大統領に就任した。また、国内に於いては民主党による新政権が誕生した。数々のマニフェストを掲げ、急務としている経済不況への対応策としては国民の期待も大きい。中には私学の教育に大きな影響を与えかねないことが盛り込まれていた。そして新型インフルエンザにも振り回された1年であった。本校においても、かつてない規模の学校・学年閉鎖が行われ、修学旅行にも細心の注意を払い実施された。年が明け、12日にはハイチ大地震が発生。ちょうど1月17日は、阪神淡路大震災が発生して15年目をむかえた日であり、多くの教訓を思い返されようとしていた。矢先の出来事であった。

社会不安が続く中、本校の生徒たちはこうした社会現象に対し、高校生としての考え方を持ちながらも、今年も学業と諸活動に努力と実績を残した1年であった。進路に関しては、3年生は第一志望を貫く粘り強い姿勢が見られた。それは将来の夢に強く向おうとする強い現われである。創立125周年を迎える本校は、課題を明確にしつつも、確実に前進していこうとする気運

編集後記

がある。そのような中、堤正樹先生、佐々木仁志先生が今年度をもってご退職される。両先生とも長年に渡り本校の教育活動と校友会の業務に大きく関わっていただいた先生だ。新たな一歩を踏み出す時を迎えている本校で、両先生の経験を学び得ておこななければならないことは多くあるはずである。すべて結果だけを求めずに、「教育」というその根本をしっかりと見つめ、後に北海道私学の雄としてさらに躍進していくことが両先生への最大の恩返しになるのではないかと思っている。

平成21年 高校第62期 校友会クラス幹事

- 1組 雄太 三浦真梨奈
2組 啓 ◎大川有沙実
3組 ◎萩原 秋野 愛菜
4組 翔 紀井紫央里
5組 拓也 吉岡 未奈
6組 直泰 吉岡 望未
7組 爽太 渡辺 望未
8組 ◎小窪 豊岡 玉子
9組 将大 吉尾 希恵
10組 直嗣 斎藤 紗彩
11組 卓也 長町 薫
12組 木村 徳修 ◎西市 佳澄 ◎印代表幹事